

(新) 土地利用用途等に応じた土壤汚染対策推進費

44百万円(0百万円)

水・大気環境局土壤環境課

1. 事業の概要
土壤汚染は、現在、全国的に深刻化する傾向がある。特に、都市部や工業地帯など、土地利用用途が多岐にわたる地域では、汚染の程度が深刻化している。また、過去の公害問題などによる汚染も、依然として残存している。このような状況下で、土地利用用途等に応じた土壤汚染対策を推進し、環境の保全を図る必要がある。本事業は、土地利用用途等に応じた土壤汚染対策の推進を図ることを目的とし、調査・研究、普及啓発、現場調査などを実施する。また、関係機関との連携を図り、効果的な対策の実施を図る。本事業の成果は、土地利用用途等に応じた土壤汚染対策の推進に資するものとする。

- (1) 土地利用用途に応じた対策基準の検討
現状では、土地利用用途に応じた対策基準が全国一律の基準となっており、土地利用用途の異なる地域では、対策の効果が異なる。また、土地利用用途の異なる地域では、汚染の程度も異なる。このような状況下で、土地利用用途等に応じた対策基準の検討を行う必要がある。本事業では、土地利用用途等に応じた対策基準の検討を行う。具体的には、土地利用用途、汚染の程度、土地利用履歴などを調査し、対策基準の検討を行う。また、関係機関との連携を図り、効果的な対策の実施を図る。本事業の成果は、土地利用用途等に応じた対策基準の検討に資するものとする。
- (2) 汚染地毎のリスクアセスメント手法の検討
汚染地毎のリスクアセスメント手法は、現状では、汚染地の種類、汚染の程度、土地利用履歴などを調査し、リスクアセスメントを行う。しかし、汚染地の種類や汚染の程度が異なるため、リスクアセスメントの精度が異なる。このような状況下で、汚染地毎のリスクアセスメント手法の検討を行う必要がある。本事業では、汚染地毎のリスクアセスメント手法の検討を行う。具体的には、汚染地の種類、汚染の程度、土地利用履歴などを調査し、リスクアセスメント手法の検討を行う。また、関係機関との連携を図り、効果的な対策の実施を図る。本事業の成果は、汚染地毎のリスクアセスメント手法の検討に資するものとする。
- (3) 土壤汚染リスクアセスメント現場調査
土壤汚染リスクアセスメント現場調査は、現状では、汚染地の種類、汚染の程度、土地利用履歴などを調査し、リスクアセスメントを行う。しかし、汚染地の種類や汚染の程度が異なるため、リスクアセスメントの精度が異なる。このような状況下で、土壤汚染リスクアセスメント現場調査の精度向上を図る必要がある。本事業では、土壤汚染リスクアセスメント現場調査の精度向上を図る。具体的には、汚染地の種類、汚染の程度、土地利用履歴などを調査し、リスクアセスメント現場調査の精度向上を図る。また、関係機関との連携を図り、効果的な対策の実施を図る。本事業の成果は、土壤汚染リスクアセスメント現場調査の精度向上に資するものとする。
- (4) 土壤汚染対策の普及啓発事業
土壤汚染対策の普及啓発事業は、現状では、汚染地の種類、汚染の程度、土地利用履歴などを調査し、リスクアセスメントを行う。しかし、汚染地の種類や汚染の程度が異なるため、リスクアセスメントの精度が異なる。このような状況下で、土壤汚染対策の普及啓発を図る必要がある。本事業では、土壤汚染対策の普及啓発を図る。具体的には、汚染地の種類、汚染の程度、土地利用履歴などを調査し、リスクアセスメントを行う。また、関係機関との連携を図り、効果的な対策の実施を図る。本事業の成果は、土壤汚染対策の普及啓発に資するものとする。

2. 事業計画

調 査 項 目	H20	H21	H22
○土地利用用途に応じた対策基準の検討	←		→
○汚染地毎のリスクアセスメント手法の検討	←		→
○土壤汚染リスクアセスメント現場調査	←		→
○土壤汚染対策の普及啓発事業	←		→

3. 施策の効果
土壤汚染対策の新たな施策展開が図られ、合理的かつ適切な土壤汚染対策の促進、ブラウンフィールド問題の緩和に資する。

4. 備考

調査費 42,577千円

(内訳)

土地利用用途に応じた対策基準の検討	8,271千円
汚染地毎のリスクアセスメント手法の検討	6,947千円
土壤汚染リスクアセスメント現場調査	20,840千円
土壤汚染対策の普及啓発事業	6,519千円
外国旅費	1,143千円

(新) 土地利用用途等に応じた土壌汚染対策推進費

ブラウンフィールド問題が今後深刻化する可能性

不動産取引などで、完全な掘削
除去が求められる傾向

土壌汚染対策費の高額化
工場跡地等の放置

土地利用用途の考慮

公 園

住宅地

工 場

商業地

汚染の状況の把握

有害物質の種類・濃度

地形・地質・地下水の状況

リスクを的確に評価

効 果

合理的かつ適切な土壌汚染対策の促進
ブラウンフィールド問題の緩和